

玉川とつながる世界各地の学び舎を
国際交流の専門スタッフが案内します

1

K-12 海外交流校レポート

取材・文＝山中啓道、篠原早織
玉川学園アカデミックサポートセンター
国際教育推進室



Photo: Peter Kaplan



Photo: Karsten Ratzke

- 1 創立500年を記念した、生徒全員による人文字
- 2 広場を囲むように建つシンプルな造りの校舎。その向こう側は多くの人や車が行き交う大通りに面し、高層ビルが立ち並んでいる

ゲーテ校は音楽教育にも重点を置いているギムナジウムです。玉川の生徒とも、共通の話題がたくさんあると思います



Dr. Jens Kreutzer
イェンス・クロイツァー教諭
日本語、英語、ドイツ語担当

ウイルスによる影響がなくなったらぜひゲーテ校を訪れて、日本人とは異なる視点を持った将来の友人をつくってください



Ms. Kayo Funatsu - Boehler, M. A.
船津嘉代教諭
日本語担当

 ドイツ・フランクフルト

ゲーテ校

**GOETHE - GYMNASIUM
FRANKFURT AM MAIN**

フランクフルト最古の
教育機関のひとつです。

50以上の国やルーツを持つ生徒が、
自由な校風の中で学んでいます

DATA

創立 1520年
対象 5～13年生
生徒数 約1,150人
キャンパス



ドイツの経済都市フランクフルトの
中心部にあり、フランクフルト中央駅や
商業施設、ゲーテの生家も近い
交流開始 1986年

ラ

テン語学校として1520年に
創立したゲーテ校は今年、創立
500年を迎えました。当時のヘッセ
ン州フランクフルト市当局のHannan
von Holzhausenが創立した州立の学
校で、開校間もない頃には宗教改革者
マルティン・ルターがゲーテ校を訪れ
た記録が残っています。

ドイツでは10歳（4年生）で日本の小
学校にあたる初等教育を終えると、職
業訓練のための基幹学校、職業訓練に
高等教育が加わった実科学校、大学進
学をめざすギムナジウムのいずれかを
選択します。フランクフルト市民のた
めに開校されたゲーテ校は、1892

年にラテン語や古代ギリシャ語だけ
なく英語やフランス語といった近代語
の教育も取り入れた、革新的なギムナ
ジウムとなりました。現在はIB教育
も行われ、国際色豊かな学校へと発展
を続けています。

ゲーテ校は、日本語でアビトゥア（大
学進学資格試験）を受けられるヘッセン
州唯一のギムナジウム。8年生から選
択科目に日本語があり、生徒たちはあ
いさつや「あいいうえお」から、一步一
歩学んでいます。ドイツ人生徒が日本
語を学ぶのは容易なことではありませ
んが、玉川学園との交換研修が生徒た
ちの目標になっています。